

高等学校 令和7年度（3学年用） 教科 芸術 科目 美術Ⅲ

教科：0 科目：美術Ⅲ 単位数：2 単位
対象学年組：第2学年 1組～8組
教科担当者：(3100.3200.3300.3400.3500.3600.3700.3800：)
使用教科書：(『高校生の美術3』)

教科 芸術 の目標：
【知識及び技能】進路実現に資するよう画材の基本的な使用法に一層習熟する。
【思考力、判断力、表現力等】視覚を中心とした感性を動員し、数多くの作品制作に取り組み表現の豊かさを身に着ける。
【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり美を愛好し生活の中で美しさを追求する姿勢を尊び、自らの進路と美術との関わりを意識する。

科目 美術Ⅲ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
アクリル・ガッシュ、マスキングテープ、ケント紙・洋紙等の支持体の特性をよく活用したか。また古今東西の名作を通して自身の表現活動に役立つ要素を取り入れるべく、多くの作品を調べ味わう。	芸術的思考力といえる「自己の視覚」を中心とした五感を動員し、各自の進路学習に役立つ制作活動を数多く行う。また共同制作の意義をよく理解し2年次のフォロー役として今までの経験を活かし制作の支援を行う。	計画的に制作リズムを確立し、講評の内容を積極的に次の制作に活用する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	オリエンテーション 【知識及び技能】 ・年間の授業の受け方やリズムや美術教室や用具の基本的な種類を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・自身の進路実現に向けての計画を立てる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・意欲的にオリエンテーションに参加し履修する仲間と前向きな受講をする態度を養う。	・自己紹介 ・静物デッサン	【知識及び技能】 ・指示通りの移動や用具の準備を行える。 【思考力、判断力、表現力等】 ・進路実現のための多くの作品制作の予定を立てる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・個別面談を通して、主体的に仲間や用具と関わりつつ、志望校を選択する情報収集に取り組む。	○	○	○	2
	デッサン制作 【知識及び技能】 ・用具使用法に習熟する。 ・進路実現に対して鉛筆デッサンの重要性を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・構図・形・明暗・質感・空間感（奥行）といったデッサン評価の諸要素にてらして説得力のある制作を繰り返す。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自身の作品の長所短所をよく理解し、完成度を高める。	・鉛筆デッサン（四つ切サイズによる） ・端末を使用したデザイン・映像作品制作 ・平面色彩構成の復習を通した色彩表現学習	【知識及び技能】 ・用具使用法に習熟し進路実現に対して鉛筆デッサンの重要性を理解できている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・構図・形・明暗・質感・空間感（奥行）といったデッサン評価の諸要素にてらして説得力のある制作に集中できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自身の作品の長所短所をよく理解し、完成度を高めようと努力できている。	○	○	○	14
	デッサン制作 【知識及び技能】 ・用具使用法に習熟する。 ・進路実現に対して鉛筆デッサンの重要性を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・構図・形・明暗・質感・空間感（奥行）といったデッサン評価の諸要素にてらして説得力のある制作を繰り返す。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自身の作品の長所短所をよく理解し、完成度を高める。	・鉛筆デッサン（四つ切サイズによる） ・端末を使用したデザイン・映像作品制作 ・平面色彩構成の復習を通した色彩表現学習	【知識及び技能】 ・用具使用法に習熟し進路実現に対して鉛筆デッサンの重要性を理解できている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・構図・形・明暗・質感・空間感（奥行）といったデッサン評価の諸要素にてらして説得力のある制作に集中できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自身の作品の長所短所をよく理解し、完成度を高めようと努力できている。	○	○	○	4
2 学 期	デッサン制作 【知識及び技能】 ・用具使用法に習熟する。 ・進路実現に対して鉛筆デッサンの重要性を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・構図・形・明暗・質感・空間感（奥行）といったデッサン評価の諸要素にてらして説得力のある制作を繰り返す。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自身の作品の長所短所をよく理解し、完成度を高める。	・鉛筆デッサン（四つ切サイズによる） ・端末を使用したデザイン・映像作品制作 ・平面色彩構成の復習を通した色彩表現学習	【知識及び技能】 ・用具使用法に習熟し進路実現に対して鉛筆デッサンの重要性を理解できている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・構図・形・明暗・質感・空間感（奥行）といったデッサン評価の諸要素にてらして説得力のある制作に集中できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自身の作品の長所短所をよく理解し、完成度を高めようと努力できている。	○	○	○	18
3 学 期	以下の内容の自宅学習	以下の内容の自宅学習	以下の内容の自宅学習				
	デッサン制作 【知識及び技能】 ・用具使用法に習熟する。 ・進路実現に対して鉛筆デッサンの重要性を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】	・鉛筆デッサン（四つ切サイズによる） ・端末を使用したデザイン・映像作品制作 ・平面色彩構成の復習を通した色彩表現学習	・鉛筆デッサン（四つ切サイズによる） ・端末を使用したデザイン・映像作品制作 ・平面色彩構成の復習を通した色彩表現学習				合計

予 期	<ul style="list-style-type: none">・ 構図・形・明暗・質感・空間感（奥行）といったデッサン評価の諸要素にてらして説得力のある制作を繰り返す。【主体的に学習に取り組む態度】・ 自身の作品の長所短所をよく理解し、完成度を高める。							38
--------	---	--	--	--	--	--	--	----